



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
 WEB. http://sembarotary.club E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 伊藤清一 幹事 林拓 会報広報委員長 岡野秀章

四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1306回 例会 2017年（平成29年）11月27日

（ロータリー財団月間）

本日のプログラム

（本日のプログレス 小島 常男 副SAA）

- ロ-タリ-ソング 「それでこそロータリー」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- カンボジア帰国報告 松谷 廣信 会員
- 第8回30周年実行委員会 31階「カトレア」13:40～15:00

前回（11月13日）例会記録

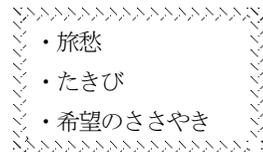
◇プログレス 小島 常男 副SAA

1. 来客紹介 藤井 宏明 親睦委員

ゲスト: 2名 地区外: 1名 地区内: 3名 合計: 6名

ゲスト: TSURUMI どもホスピス ゼネラルマネージャー 水谷 綾 様

体験例会: 株式会社まるい 取締役専務 合田 昌史 様



2. 会長の時間 伊藤 清一 会長



皆様、こんにちは。先週の火曜日が暦では立冬ということですが、街では防寒服を着ている人が目につくようになりました。また昨晚から御堂筋のイルミネーションが点灯を始めました。毎年イルミネーションをみるとクリスマスが近づき、また年の瀬のあわただしさを感じます。

地区大会が先週の金曜、土曜の2日間にわたって初日が帝国ホテル、2日目がNHKホールで開催されました。片山ガバナーを輩出されているホストクラブの大阪東RCさんにとっては是非とも地区大会を成功させたいという思いと意気込みを感じさせる2日間でした。

昨日の特別講演は「未来へ、人類と人工知能」というテーマで、NHKの解説委員の室山様にわかりやすく話をさせていただきました。将棋の世界ではすでにAI、人工知能が人間より優位に立ったということは知られていますが、今後あらゆる分野で

どこまでAI、人工知能が進化していくのか、大変興味のあるテーマであり、また身近なところで車の自動運転についての解説がありました。私たちにとって最近では一番ホットな話題で大変有意義な講演だったと思います。

昨日、偶然ですが大阪東RCの中許大会実行副委員長とゴルフをご一緒させていただき、大会についてのよもやま話をお聞きました。この2日間でここではあまり具体的にはお伝えできないですが、かなりの出費をされたようです。費用は兎も角、私たちも来年の5月28日の創立30周年は会員全員の方で盛り上げ、来賓の方々や家族そして私たちも感動を味わえるような会になるようにしていきたいと思います。

この2日間の地区大会、全員登録ではありましたが、残念ながら当船場RCの会員の実際の出席者はあまり多くはなかったように思います。終わってからの反省ですが会長として今回の地区大会のアピールを事前にもっとすれば良かったと反省しております。毎年この地区大会と来年2月に開催されるロータリー・デーの2つの催しは全員登録をして出席するようになっております。次回のロータリー・デーにはできるだけ多くの会員の出席をお願いしたいと思います。特に最近入会された会員は必ず出席していただけるよう手帳の2月24日に記入をしてください。

このあとTSURUMIこどもホスピスの水谷様に卓話をさせていただきます。IM7組の共同事業としてTSURUMIこどもホスピスを支援しようということになっております。このプロジェクトは年初の計画にはなかったもので、どの程度予算を計上できるかという問題もありますが、親クラブの心齋橋RCさんも力を入れておられますので、IM7組としての共同事業、そして御堂筋本町RCさんとの共同事業として進めていきたいと思っております。

なお今週末に創立30周年事業として行っているカンボジアの大阪船場RC小学校の授与式に7人で行ってきます。来週の月曜日は休会ですのでその次の月曜日に報告をさせていただきます。

3. 委員会報告

◎親睦委員会 小島 常男 委員長

おかげさまで11月25日(土)の家族親睦会の参加者が24名となりました。参加される方には場所と時間のご案内を、今一度メールボックスにお入れいたしました。今から食事会だけでも歓迎ですので、ご参加される方はお申し出ください。クリスマス家族懇親会とミニオークションのご説明をさせていただきます。松永会員からもクリスマス合唱団のご案内をさせていただきます。

◎地区社会奉仕委員会 塩尻 明夫 副委員長

皆さま、こんにちは。本日は国際ロータリー第2660地区 社会奉仕委員会の副委員長としてご報告とお願いを申し上げます。本日は例会の貴重な時間を事業PRに頂戴し、心より感謝を申し上げます。

さて、皆さまご存じだと思いますが、我々は年2回、ローターアクト主導で献血活動を行っております。今年度、第1回は7月23日に行われ、おかげさまで398名の受付、318名の採血という結果になりました。ただ、前述の通り、受付をされても、諸事情により、採血に至らない方が増えてきています。例えば、海外旅行から帰られて間もない、海外生活が長かったらダメなど、条件が厳しくなっている事が要因です。

そこで、次回2月25日(日)に、5ヶ所で開催されます第2回の献血では、血液の在庫が少なくなっている状況を踏まえ、より多くの皆さまに、献血へのご協力を頂こうと、こうして委員会総出で、各クラブにPRに廻っています。梅田、なんば、京橋、くずは、大日の5ヶ所で行われる献血にお越し頂き、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

詳細に関しましては、実施日に近づきましたら、メールなどで事務局様に発信致します。クラブの社会奉仕担当の方々は、その情報をもとに、何卒ご参加、ご協力をお願い致します。有難うございました。

4. ニコニコ報告 北野 克己 親睦委員

川西猪名川RC 林健一様・・・お世話になります。

大阪御堂筋本町RC 松本様・横山様・・・2018年2月24日(土)のロータリー・デーにご参加よろしくお願ひ致します。

7組として最後となります。

伊藤 会員……地区大会のRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会に家内と出席いたしました。

美味しいディナー、そして宮川あきらとダイナマイトしゃかりきサーカスのメンバーの楽しいライブで楽しませていただきました。有難うございました。

新川、斧原、渡辺、清水、小島、杉浦、岡野、栗原、宮原、小山、藤井、北野、塩尻、沖、片岡、松谷、松永、岩崎、大嶋、中村、長沼、井澤、甚田、武田、高階、

各会員……地区大会ご出席の皆さま ご苦勞様でした

5. 出席報告 小島 常男 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 39名 出席会員数 34名 出席率 87%

第1303回(10月23日) 修正出席率 95%

6. 卓 話 「TSURUMI子どもホスピスの取り組み～その子の生きるを支える」

TSURUMI子どもホスピス ゼネラルマネージャー 水谷 綾 様



TSURUMI子どもホスピス(TCH)は、この春鶴見緑地にオープンした日本初のコミュニティ型の子どもホスピスで、命を脅かされた子どもの学び、遊び、ふれあい、やってみたくと思うことを叶え、その子の成長を支える施設です。

ホスピスというと皆さんどんなイメージを持たれますか？ よくある大人のホスピスは、医療が手の施しようがなくなった時に、最後の日々を送る場所・末期がん患者が、静かに死を待つ場所「穏やかな死」を迎えられる最後の病院、そんなイメージなんじゃないかと思います。私たちが取り組む子どもホスピスは、それとはちょっと違います。まず、基本的に、病院ではありません。命に限りのある子どもの「生きる」に焦点を当て、その子の、そして、ご家族の「やりたい」「ありたい」時間や思いを支える「第2の我が家」です。イメージしやすいものとして、重い病気に、小児がんといった病気があります。こういった重い病気も、医療の発達により命に限りのある子どもも生き続けることが可能になってきました。この病気は、突然その子に、治療、検査、入院、手術、そしてまた、退院後もまた治療や再入院が…、ご家族にはそのたびごとに、様々な決断やガマンを強いられます。そういった大変な状況であっても、子どもは日々成長し続け、こどもとしての時間が日々刻々と流れていきます。だからこそ、子どもたちには、病気であることを忘れられる、その子らしい時間を、家族が笑顔になって元気を戻せる機会を、そして、きょうだいと一緒に過ごせる空間が必要です。

ご家族ごとに個別にある思いに寄り添うため、運営費のほとんどを慈善寄付で賄おうとしています。これは、英国の子どもホスピスの在りようをモデルにし、私たちはその基準に沿った子どもホスピスを作ろうとしています。地域のみんなが支えるコミュニティ型の子どもホスピスは、現在の日本には、TSURUMI子どもホスピスしかありません。ここを運営していくには、年間約 5000 万の寄付が必要です。現在、約80組のご家族にご利用いただいています。これをもっと多く受け入れられる組織基盤を地域の皆さんのお力を借りながら確立していきたいです。

安心で安全が保障された環境の中で、難病児たちとその家族が心から寛げるよう、医療・教育・保育の専門家を中心とした有給スタッフやボランティアによって運営しています。そして、個別性に応じた細やかなTCHの活動を支えるため、税金でその個別性にそったケア活動を進めることはなじみません。ホスピスの運営基盤を少しでもしっかりしたものにするために、継続的に支援(ご寄付)いただくマンスリーサポーターを募っております。日本初のコミュニティ型の子どもホスピスを運営するためには、みなさまからのご支援が必要ですので、暖かいご支援、どうぞよろしくお願い申し上げます。

TSURUMI こどもホスピス(TCH)の基本情報

住所: 〒538-0035 大阪市鶴見区浜 1 丁目 1-77 TEL 06-6991-9135

最寄駅: 大阪市営地下鉄鶴見緑地線鶴見緑地駅(徒歩4分)

開館時間: 月・木・金・土・日曜日の 10～17 時

休館日: 火・水曜(夏期休館 8/11-15、冬期休館 12/28-1/4)

直近の情報はウェブサイトをご覧ください: <http://www.childrenshospice.jp/>



★12月例会予定★

日		司会	プログラム	歌	その他
4	疾病予防と治療月間	岩崎	卓話: 長沼会員 : フレディアント君	「君が代」 「四つのテスト」	お誕生日お祝い 理事会6階「橘の間」13:40～ ※例会場は5階「鶴の間」に変更
11		岡本	クリスマス家族懇親会	「奉仕の理想」	例会・総会17:00～17:45 家族懇親会17:50～20:20 次年度理事役員候補者発表
25		岩崎	卓話: 溝畑会員	「我等の生業」	